

## II 正味財産増減予算書(案)

(令和2年4月1日～同3年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	令和2年度予算	令和元年度予算	増 減
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収入			
① 基本財産運用収入	1,516,000	1,400,000	116,000
② 賛助会員会費収入	2,400,000	2,471,000	-71,000
③ 事業収入	78,800,965	83,574,800	-4,773,835
調査研究事業収入	36,640,000	45,000,000	-8,360,000
研修事業収入	9,452,500	10,400,000	-947,500
普及指導事業収入	20,065,581	18,260,800	1,804,781
出版事業収入	9,236,384	8,934,000	302,384
国際交流等事業収入	0	0	0
学会事務受託収入	3,406,500	980,000	2,426,500
④ その他収入	3,400,000	3,520,000	-120,000
受取利息	0	0	0
団体保険事務手数料収入	3,400,000	3,520,000	-120,000
その他	0	0	0
<b>経常収入計(A)</b>	<b>86,116,965</b>	<b>90,965,800</b>	<b>-4,848,835</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	87,322,075	86,894,265	427,810
調査研究事業費	36,690,694	39,457,442	-2,766,748
研修事業費	17,239,444	17,749,626	-510,182
普及指導事業費	11,486,845	11,256,029	230,816
出版事業費	18,426,438	17,770,786	655,652
国際交流等事業費	682,315	660,382	21,933
学会事務事業費	2,796,339	0	2,796,339
② 管理費	14,032,583	14,621,517	-588,934
給与費	7,232,962	7,704,606	-471,644
福利厚生費	1,215,748	1,122,701	93,047
諸謝金	570,000	510,000	60,000
会議費	65,000	42,000	23,000
旅費交通費	253,000	253,000	0
通信運搬費	46,501	45,399	1,102
消耗品費	135,004	133,840	1,164
印刷製本費	40,000	43,000	-3,000
光熱水道費	135,802	153,227	-17,425
地代・家賃	1,196,250	1,405,641	-209,391
共益費	239,250	308,215	-68,965
保険料	9,289	3,161	6,128
雑役務費	280,000	272,000	8,000
団体保険事務費	86,000	85,000	1,000
借料及び損料	146,776	143,280	3,496
雑費	450,000	450,000	0
交際費	40,000	40,000	0
税理士等謝金	1,080,000	1,041,000	39,000
租税公課	380,000	380,000	0
支払手数料	200,000	200,000	0
消費税	113,257	168,004	-54,747
減価償却費	3,636	3,548	88
退職給付費用	114,108	113,895	213
<b>経常費用計(B)</b>	<b>101,354,658</b>	<b>101,515,782</b>	<b>-161,124</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>-15,237,693</b>	<b>-10,549,982</b>	<b>-4,687,711</b>

2 経常外増減の部	令和2年度予算	令和元年度予算	増 減
(1)経常外収入			
経常外収入計			0
(2)経常外費用			
雑損			0
経常外費用計			0
<b>当期経常外増減額</b>			<b>0</b>
当期一般正味財産増減額	-15,237,693	-10,549,982	-4,687,711
一般正味財産期首残高	220,002,232	230,552,214	-10,549,982
一般正味財産期末残高	204,764,539	220,002,232	-15,237,693
<b>【指定正味財産増減の部】</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>【正味財産期末残高】</b>	<b>204,764,539</b>	<b>220,002,232</b>	<b>-15,237,693</b>

注記

①上記の数値は、給与費、福利厚生費、地代・家賃など各事業等に共通して生ずる経費をそれぞれの事業等に配分した後の数値である。

②従来、学会事務の受託関係については、「その他」に分類していたが、今後、規模の拡大が見込まれるため、「事業収入」及び「事業費」のそれぞれに学会事務受託関係の勘定科目を設けることとした。